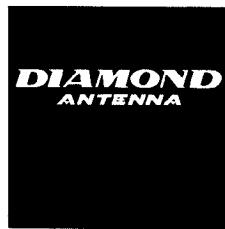


144/430MHz帯ハイパワー高利得2バンドノンラジアルモービルアンテナ
レピーター対応型 全方向回転ホイップ機構付(実用新案登録第1412570号)

NR-770R



取扱説明書

このたびは、ダイヤモンドアンテナをお買い求めいただきまして誠にありがとうございました。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保存してください。

●特長

1. 144/430MHz共にラジアルを必要としないノンラジアル方式のアンテナです。
簡易固定局用、自転車、ハンディー用としても十分に性能を発揮することができます。
2. アンテナに全方向回転ホイップ機構が付いていますのでワンタッチでアンテナを倒すことができます。車庫入れ時のめんどうなアンテナの取りはずしが不要になりました。
3. 430MHz帯では、レピーター用にも対応できます。
4. アンテナ全体のデザインは、今後の乗用車感覚にピッタリあうようシンプルにまとめました。

●取付方法

NR-770Rはノンラジアル方式のため、車のどの部分へ取り付けてもけっこうです。アンテナ基台は、当社純正基台をお使いください。ルーフサイドベース、トランクリッドベース、マグネットベースをそれぞれ用意しています。

●調整方法

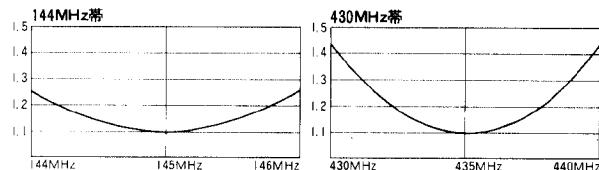
出荷時に144MHz、430MHz帯共に中心周波数付近に調整されていますので、そのままお使いいただけます。

周波数調整の必要がある場合は、アンテナエレメントを回転ホイップ部に差し込む量で決まります。付属のL型レンチでセットビスをゆるめ調整します。調整後はセットビスをしっかりと締め付けてください。

●アンテナエレメントを倒す場合

車庫入れ時などアンテナエレメントを倒す場合、回転ホイップ部を引っぱりあげ、あとは360°どの方向へも倒せます。アンテナを倒したまま走行しないよう十分ご注意ください。

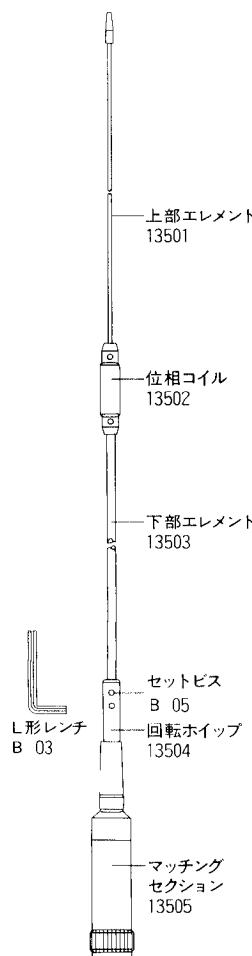
●V.SWR表



●パーツ名称(番号)

●規格

周波数／144～146MHz、430～440MHz
利得／3dB(144MHz)、5.5dB(430MHz)
耐入力／200W(合計電力200W)
インピーダンス／50Ω
V.SWR／1.5以下
全長／0.99m
重量／210g
接栓／M形
形式／ $\frac{1}{2}\lambda$ ノンラジアルホイップ(144MHz)
 $\frac{5}{8}\lambda$ 2段ノンラジアルホイップ(430MHz)



●ご注意

NR-770Rノンラジアルアンテナは取付け場所による影響の少ないアンテナですが、次のような場合にはSWRが高くなることがあります。

1. 周囲の状況により多少影響が出ることがあります。たとえば、他のアンテナの近く、または車のバンパーなどに直接付けた場合はSWRが高くなることがあります。
2. 同軸ケーブル・コネクター等の品質による影響もありますので取扱いに注意してください。同軸ケーブルセットは信頼性のあるダイヤモンドアンテナ純正バーツをお使いください。
3. NR-770Rはアレスター方式を採用しているため、エレメントとアース部分(マッチングセクションの外筒の部分)の導通があります。また、アンテナ給電部のセンターピンとエレメントの導通はありません。セットビスは走行中に多少ゆるむ場合がありますので、特に新しいアンテナについては締め付けを十分に行ってください。

以上の点に注意してアンテナを取り付けてください。

●送信空中線の型式

アマチュア局の免許申請書類の空中線型式には、「単一型」とお書きください。

■お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などによる破損がありましたら、取扱店にお申し付けください。

■本アンテナの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

**2m/70cm DUAL BAND HIGH PERFORMANCE, HIGH POWER RATING.
RADIALLESS MOBILE GAIN WHIP ANTENNA
REPEATER FREQUENCY COMPATIBLE
OMNIDIRECTIONALLY TILTABLE WHIP ELEMENT STRUCTURE**

NR-770R

OPERATING INSTRUCTIONS

Description

1. Since the antenna employs radialless structure on both 2m and 70cm bands, it works well at temporary fixed station, bicycle or with handheld transceiver.
2. Omnidirectionally tilttable whip structure enables the antenna to be tilted for any direction with a touch of your finger. This structure eliminates troublesome antenna detachment work when your car is parked in a garage.
3. The antenna covers entire 70cm band including repeater input/output frequencies.
4. The antenna is designed to go well with the shape of contemporary car design.

Note

The NR770R employs DC ground structure so that whip element and ground section (outer shell of the impedance matching section) are shortcircuited, and center conductor of the feedpoint, connector and whip element are isolated. Since those set screws on whip element holder section may be loosened due to the vibration during driving, they have to be refastened from time to time after several drives especially when the antenna is right off from the package.

Specifications

Frequency	144-146MHz 430-440MHz
Gain	3.0dB (144MHz) 5.5dB (430MHz)
Max. power rating	200W (Sum of both bands if operated simultaneously)
Impedance	50ohms
VSWR	Less than 1.5:1
Length	0.99m (39.0")
Weight	210g (0.46 lbs)
Connector	UHF male
Type	1/2 wave radialless gain whip antenna (144MHz) 5/8 wave two element radialless gain whip antenna (430MHz)

Part name (number)

13501	Upper whip element
13502	Phase inductor
13503	Lower whip element
13504	Omnidirectionally tilttable whip section
13505	Impedance matching section
B-05	Set screw
B-03	Hexagonal wrench

Installation

Since the NR770R employs radialless structure on both 2m and 70cm bands, it can be installed at virtually any place on your car. In any case use DIAMOND's genuine gutter or trunk lid mount bracket or magnetic base which is available at major ham shops for maximum safety.

To tilt the antenna

If the antenna has to be tilted in order to park the car in a garage, pull the antenna up at tilttable whip structure section and incline it for desired direction. Be sure not to drive the car with the antenna tilted.